沖縄スパイ戦史（2018）

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー　戦争
製作国 日本
色彩 B&W/C
時間 114分
初公開日 2018/07/28
公開情報 東風

【キャッチコピー】
ふたりのジャーナリストが迫った沖縄戦の最も深い闇。
少年ゲリラ兵、戦争マラリア、スパイ虐殺……
そして、ついに明かされる陸軍中野学校の「秘密戦」とは？

【解説】
　凄惨を極めた沖縄戦のさらなる深い闇に迫る衝撃のドキュメンタリー。沖縄に渡った“陸軍中野学校”出身のエリート青年将校たちの知られざる活動を追い、“護郷隊”とよばれる少年ゲリラ兵部隊の存在やマラリアが蔓延する離島への強制移住の真の狙い、さらにはアメリカ側への情報漏洩阻止を目的としたスパイリストによる住民虐殺という沖縄戦における戦慄の実態を暴き出していく。監督は「標的の村」「戦場ぬ止み」の三上智恵と、元琉球朝日放送記者で「テロリストは僕だった」などのＴＶドキュメンタリーを手がけ、本作が映画初監督となる大矢英代。

【クレジット】

監督	三上智恵
	大矢英代
プロデューサー	橋本佳子
	木下繁貴
撮影	平田守
編集	鈴尾啓太
音楽	勝井祐二
監督補	比嘉真人

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.